令和7年度　放課後等デイサービス　　【職員の事業所自己評価　集計結果】①　　児童デイあったまぁる 風の森

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	質問・意見・今後の課題	アンケート結果をふまえた今後の目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	0		継続して適切な環境づくりを行うこと。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	5	0	0		人員体制についての理解を深める。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	0	0		継続して同線や不要物の処理を行い、適切な環境を保つ。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	3		ミーティングの質を高め、児童への細やかな気づきを共有できるようにする。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	1		継続して実施していく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	2		継続して実施していく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	0	6		場合によっては活用できるようにしていく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	2		定期的に実施しているため、継続して実施していく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	2		様々なアセスメントツールを活用できるようにしていく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	1		継続して活用していく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	1		ミーティングでの検討を今後も継続していく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	1	1		職員が様々な療育プログラムの元で児童とかかわることができるようにスキル向上を目指していく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3	0	0		ニーズに合わせた適切な課題設定ができるように今後も留意していく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	0		ニーズに合わせた適切な支援計画となるように今後も継続して作成していく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	0		療育前のミーティングを今後も継続していく。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	0	0		営業終わりには十分な時間が確保できないことも多いため、療育前の時間を活用していく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	0		今後も誰が見てもわかりやすい動向記録を継続して作成していく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	1		適切なアセスメントが今後もできるように留意していく。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7	0	0	1		ガイドラインにかなう支援構築を今後も継続していく。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	1		適切な支援者が参加する支援会議を今後も実施していく。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	0	0	0		今後も適切な情報共有ができるように努めていく。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	0	5		必要な場合には対応できるようにしていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	0	2		場合によって情報共有ができるように今後も努めていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	2		適切に行っているが、今後も必要に応じて情報を共有していく。

令和7年度　放課後等デイサービス　　【職員の事業所自己評価　集計結果】②　　児童デイあったまぁる 風の森

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	質問・意見・今後の課題	アンケート結果をふまえた今後の目標
関係機関や保護者との連携	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	3		適切に行っておりますが、周知が不十分だった部分は、周知を行っていく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	1	1		場合によって企画できるように情報収集をつねに行う。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	0	0	6		参加しているものの、そのことについて周知が不十分だったため、周知を行っていく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	0		継続してサービス提供できるようにしていく。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	4	2	0	2		場合によって実施できるように情報の収集を行っていく。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	0		今後も丁寧な情報共有ができるように留意していく。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	1		今後も適切な情報をお伝えできるように職員間での会議を継続して行っていく。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	2	2		場合に応じて実施できるようにしていく。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	0		今後も迅速な対応ができるように情報の共有体制を密にしていく。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	0		今後も発信できるようにしていく。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	0		今後も適切な情報管理を行っていく。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	0		今後も配慮のある対応ができるように職員間の会議を実施していく。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	1	3		場合によって地域との連携ができるように検討を進めていく。
非常時の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	0		実施しているが、今後もアップデートをしながら継続をする。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	0		定期的な実施を今後も行っていく。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	0		定期的な実施は行っており、継続した情報共有を今後も行っていく。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	0		今後も適切な運用を続けていく。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	1		適切に行っているが、周知が不十分な職員がいるため、周知を行っていく。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	0		継続して実施していく。